



## 専門研修プログラム連携施設紹介フォーマット

施設名	市立旭川病院	連携領域	内科、総合診療科、皮膚科、産婦人科、眼科、臨床検査科	
			病院情報	
			住所	〒070-8610 旭川市金星町 1 丁目 1 番 65 号
			連絡先	教育研修課 担当：尾藤 0166-24-3181（代表）内線 5468 0166-24-1125（FAX） h_kenshu@city.asahikawa.hokkaido.jp
			病床数	478床（一般378床、精神100床）
			理念	患者さん中心の医療を行い、市民から信頼される病院を目指します。


## 領域別研修紹介

領域名	内科	指導医数	12	名	専門医数	25	名
		<p>内科研修責任者（氏名、略歴、資格、コメントなど）</p> <p>〈内科専門研修責任者〉</p> <p>副院長 消化器内科 齊藤裕輔</p> <p>日本内科学会指導医、日本消化器病学会指導医、日本消化器内視鏡学会指導医、日本消化管学会専門医、日本大腸肛門病学会</p>					
<p>研修紹介欄（研修の特色、施設のストロングポイント、学会認定施設、連絡先など）</p> <p>〈プログラムの特色〉</p> <p>市立旭川病院は道北地区の急性期基幹病院として重要な役割を担っています。脳外科以外のほとんどの科を有する総合病院であり、特に心血管系疾患、消化器系疾患に関する症例が多く、放射線インターベンション療法、腎移植、血液透析、造血細胞移植、外来化学療法のほか、各専門科において先進的な医療を行っております。臓器別専門内科には循環器内科、消化器内科、血液内科、糖尿病・代謝内科、呼吸器内科があり、主担当医として、入院から退院（初診・入院～退院・通院）まで経時的に診断・治療という流れを通じて、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実践する内科医を目指します。</p> <p>〈学会認定施設〉</p> <p>日本内科学会認定医制度教育病院、日本救急医学会救急科専門医指定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本消化器内視鏡学会認定指導施設、日本血液学会認定血液研修施設、日本骨髄バンク非血縁者間骨髄採取・骨髄移植認定施設、日本輸血・細胞治療学会認定輸血検査技師制度指定施設、日本造血細胞移植学会非血縁者間造血幹細胞移植認定、日本糖尿病学会認定教育施設、日本消化器病学会専門医制度認定施設、日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設、日本高血圧学会専門医認定施設、日本動脈硬化学会専門医制度教育病院、日本呼吸器学会認定施設、日本アレルギー学会認定準教育施設</p>							

領域名	総合診療科	指導医数	2	名	専門医数	2	名
-----	-------	------	---	---	------	---	---


	研修責任者（氏名、略歴、資格、コメントなど）
	<p>〈総合診療専門研修責任者〉</p> <p>総合内科 医長 鈴木 聡</p> <p>日本内科学会総合内科専門医、日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本感染症学会、日本リウマチ学会</p>
<p>研修紹介欄（研修の特色、施設のスrongポイント、学会認定施設、連絡先など）</p> <p>総合内科は 2014 年 10 月に新設されました。総合内科では、発熱、頭痛、咳、咽頭痛、腹痛、下痢、むくみなど比較的好くある症状の方々から、「健診で異常を指摘された」、「心配な症状があるのだけれども、いったいどの科に行ったら良いのかわからない」という方々まで、幅広い診療を行っています。</p> <p>総合といっても全てに精通することではありません。必要なのは飽くなき好奇心と、固定観念に囚われない柔軟な思考力と、臨機応変に対応する行動力です。明るい未来と抜群な吸収力のある若手医師、臓器別専門医からの転向志望者、復職希望の女性医師、他職種経験者などあらゆる人たちにその門戸は開かれています。さあ一緒に総合診療の世界に踏み出しましょう。</p> <p>〈学会認定施設〉</p> <p>日本プライマリ・ケア学会認定施設</p>	

領域名	皮膚科	指導医数	2	名	専門医数	2	名
-----	-----	------	---	---	------	---	---

	研修責任者（氏名、略歴、資格、コメントなど）
	<p>〈皮膚科専門研修責任者プログラム連携施設担当者〉</p> <p>皮膚科 診療部長 坂井 博之</p> <p>日本皮膚科学会専門医、日本アレルギー学会専門医、日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会、日本小児皮膚科学会、日本臨床皮膚医会、北海道アレルギー研究会幹事</p>
<p>研修紹介欄（研修の特色、施設のスrongポイント、学会認定施設、連絡先など）</p> <p>皮膚科とは皮膚に生じた変化を診る科です。皮膚の病気が起こる原因には、感染症、アレルギー、物理的・化学的障害、種々の過敏反応、皮膚腫瘍、自己免疫疾患、あるいは遺伝的要因、膠原病や全身疾患に伴う皮膚変化などがあり非常に広範な領域に及んでいます。当科では、これらの疾患をくまなく経験可能で指導医の下、皮膚科診療、救急医療、処置、各種検査、手術法、アレルギー疾患の診断などを習得します。</p> <p>また、旭川医科大学医学部皮膚科のカンファランス、抄読会に参加し学習します。必須の講習会を受講し、年に2 回以上筆頭演者として学会発表を行います。皮膚科関連の学会、学術講演会、セミナーに積極的に参加します。</p> <p>〈学会認定施設〉</p> <p>日本皮膚科学会認定専門医研修施設、日本アレルギー学会認定教育施設（皮膚科）</p>	



領域名	眼科	指導医数	1	名	専門医数	1	名
-----	----	------	---	---	------	---	---

	研修責任者（氏名、略歴、資格、コメントなど）
	〈眼科専門研修責任者〉 眼科 診療部長 菅野 晴美 日本眼科学会専門医


#### 研修紹介欄（研修の特色、施設のストロングポイント、学会認定施設、連絡先など）

眼科領域のほとんどの疾患に対して診療を行っております。代表的な眼科の病気は、結膜炎、白内障、緑内障、糖尿病網膜症、斜視などです。斜視については視能訓練士による特殊外来を設けております。また、眼科特有の視野検査、蛍光眼底造影、網膜電図、超音波検査や糖尿病網膜症に対するレーザー治療を検査日に行っています。手術は主に白内障に対して行なっています。

#### 〈学会認定施設〉

日本眼科学会専門医制度研修施設

領域名	臨床検査科	指導医数	1	名	専門医数	1	名
-----	-------	------	---	---	------	---	---

	研修責任者（氏名、略歴、資格、コメントなど）
	〈臨床検査科専門研修責任者〉 中央検査科 科長 幸村 近 日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会専門医、日本臨床検査医学会専門医・管理医、日本医師会認定産業医

#### 研修紹介欄（研修の特色、施設のストロングポイント、学会認定施設、連絡先など）

当院の中央検査科は外来棟 2 階の生理機能検査室と採血室、外来棟 3 階の検体検査室および病理検査室、採血室（糖尿病専用）より構成され、内視鏡検査や X 線検査などを除いた各種臨床検査を実施しています。また夜間・休日における緊急時のために 24 時間体制の緊急検査も行っています。スタッフは臨床検査技師、視能訓練士、細胞検査士、認定検査血液技師、輸血認定技師、超音波検査士が血液検査・生化学検査・一般検査・細菌検査・輸血検査・遺伝子検査に迅速に対応しています。

#### 〈学会認定施設〉

認定輸血検査技師制度指定施設、日本臨床細胞学会認定施設、日本病理学会研修認定施設